Copyright © 2014 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

↑ Top

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 本書の目的
  - 対象読者
  - 対象開発モデル
  - 本書の構成
- 3. IM-Propagation 送受信設定一覧について
- 4. IM-Propagation 送信側一覧
  - 送信側一覧の利用方法
  - 送信側一覧
- 5. IM-Propagation 受信側一覧
  - 受信側一覧の利用方法
  - 受信側一覧

改訂情報

変更年月日	変更内容
2014-05-16	初版
2016-04-01	第2版 下記を追加・変更しました ■ 「*アカウント情報*」に DATA_UPDATING/DATA_UPDATED 時の passwordプロパティの扱いについて追記

はじめに

本書の目的

本書では intra-mart Accel Platform のうち、IM-Propagation が提供している送信側（トリガ）・受信側（リスナ）の設定について説明します。

説明範囲は以下のとおりです。

- intra-mart Accel Platform から IM-Propagation に送られてくるデータの詳細・一覧、および、利用方法
- intra-mart Accel Platform が IM-Propagation から受け取るデータの詳細・一覧、および、利用方法

対象読者

本書では次の利用者を対象としています。

- intra-mart Accel Platform の IM-Propagation を使用したい開発者
  - intra-mart Accel Platform で提供している、データの変更や操作の完了といった通知を受け取って処理を行いたい開発者
  - intra-mart Accel Platform で提供している、特定のアプリケーションへの処理要求を送りたい開発者
- IM-Propagation の仕様を理解している方

  IM-Propagation の仕様の詳細については「IM-Propagation 仕様書 」を参照してください。

対象開発モデル

本書では以下の開発モデルを対象としています。

- JavaEE開発モデル

本書の構成

- *IM-Propagation 送受信設定一覧について*

  このドキュメントで扱う内容について説明します。

- *IM-Propagation 送信側一覧*

  intra-mart Accel Platform で提供している IM-Propagation の送信側一覧について説明します。

- *IM-Propagation 受信側一覧*

  intra-mart Accel Platform で提供している IM-Propagation の受信側一覧について説明します。

IM-Propagation 送受信設定一覧について

IM-Propagation 送受信設定一覧では、intra-mart Accel Platform の基盤機能が標準で提供している IM-Propagation の送信側（トリガ）と受信側（リスナ）について、連携機能を実装する上で必要となる各種情報とその利用方法を提供しています。

具体的には、以下のような通知を受け取って処理を行う場合に必要となる情報と、その利用方法について記載しています。

- ライセンスやテナントの情報の変更
- IM-Authz（認可）に関するリソース情報やサブジェクト情報の変更
- メニュー情報の変更
- カレンダー情報の変更
- ジョブやジョブネットの変更

  詳細は、「*IM-Propagation 送信側一覧*」を参照してください。

また、以下のような要求を intra-mart Accel Platform に対して行う機能を実装する場合に必要となる情報と、その利用方法についても記載されています。

- IMBox の ApplicationBox を利用して、特定のユーザへメッセージを送信

  詳細は、「*IM-Propagation 受信側一覧*」を参照してください。

> **注意**
>
> IM-Propagation の仕様の詳細については、「IM-Propagation 仕様書」を参照してください。
> また、IM-Propagation を利用した送受信機能の実装方法については「IM-Propagation プログラミングガイド」を参照してください。

IM-Propagation 送信側一覧

intra-mart Accel Platform が標準で提供している送信側の一覧と、その利用方法について説明します。

項目

- 送信側一覧の利用方法
  - データの受け取り方
  - 送信側一覧の参照方法
- 送信側一覧
  - システム管理・テナント管理
    - テナント環境セットアップ
    - テナント情報
    - システム管理者
    - アカウント情報
    - アカウント付与ロール
    - アカウントライセンス
    - アプリケーションライセンス
    - テナントライセンス
    - ロール
    - サブロール
  - IM-Authz（認可）
    - リソースグループ
    - リソース
    - リソースグループ汎用属性
    - サブジェクトグループ
    - ポリシー
    - ポリシー（全件削除）
  - メニュー/メニューグループ
    - メニューグループ
    - メニューアイテム
    - メニューIDの変更
  - カレンダー
    - カレンダー
    - カレンダーに紐づく日付情報セット
    - 曜日情報
    - 日付情報セット
    - 日付情報
  - ジョブ/ジョブネット
    - ジョブネットカテゴリ
    - ジョブネット
    - ジョブカテゴリ
    - ジョブ
    - ジョブネット（トリガ）

送信側一覧の利用方法

この章では、送信側一覧を利用したデータの受け取り方と、一覧の参照方法について説明します。

データの受け取り方

データを受け取る場合の手順は、以下の通りです。
一例として、アカウント情報の変更の受け取り方を説明します。

1. **受け取りたいデータを一覧からピックアップする**
   始めに、「*送信側一覧*」から受信したいデータの項を参照して、以下の情報を取得してください。
   以下に、アカウント情報の変更を受け取りたい場合の各項目値を例示します。
   - 独自モデルの完全修飾子

     例）jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo
   - データ受信のための送受信モデル

     例）jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccount
   - 取得したいタイミングに合致するデータの操作種別

     例）DATA_UPDATED（アカウント情報が更新された）
   - 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

     例）詳細は、「*アカウント情報*」を参照してください。

   一覧項目の詳細は、「*送信側一覧の参照方法*」を参照してください。

2. **マッピング設定を作成する**
   次に、一覧の情報をもとにマッピング設定を作成します。
   以下に、「アカウント情報が更新されたこと」を受け取るマッピング設定を例示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<propagation-receivers-config xmlns="http://www.intra-mart.jp/propagation/receivers-config"
   xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
   xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.jp/propagation/receivers-config propagation-receivers-
config.xsd">
  <receiver source="jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo"
operationType="DATA_UPDATED">
    <decoder
class="jp.co.intra_mart.module_name.function_name.propagation.decoder.SampleAccountDecoder"
/>
    <procedure
class="jp.co.intra_mart.module_name.function_name.propagation.procedure.SampleAccountProcedure
/>
  </receiver>
</propagation-receivers-config>
```

各タグの設定についての説明は、以下のとおりです。

- receiver タグ

  source 属性には、一覧の中で「独自モデルの完全修飾子」として定義されているクラスの完全修飾子（FQCN）を指定します。
  アカウント情報の「独自モデルの完全修飾子」である
  jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo を指定します。

  operationType 属性には、一覧の中で「データの操作種別とデータ送信のタイミング」として定義されている表から必要とするものを選択し、指定します。
  アカウント情報の「更新されたこと」を受け取る場合は、データの操作種別は DATA_UPDATED を指定します。

- decoder タグ

  class 属性には、「データ変換クラス」の完全修飾子（FQCN）を指定します。
  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「データを受け取る側の実装 」を参照してください。

- procedure タグ

  class 属性には、「データ処理クラス」の完全修飾子（FQCN）を指定します。
  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「データを受け取る側の実装 」を参照してください。

送信側一覧の参照方法

送信側に記載されている各項目の詳細は、以下の通りです。

- 独自モデルの完全修飾子

  送信する「独自モデル」の完全修飾子（FQCN）を表しており、マッピング設定で使用します。

  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「送信するデータを格納するためのクラスを作成する 」を参照してください。

- データ受信のための送受信モデル

  送信したデータを受信側が取得できるようにするための「送受信モデル（Generic）」の完全修飾子（FQCN）を表しています。

  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「送受信モデル（Generic）を作成する 」を参照してください。

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

  送信側が提供しているデータの操作種別と、送信されるタイミングの紐付けを表しており、マッピング設定で使用します。

  詳細は、「IM-Propagation 仕様書 」-「処理仕様 」を参照してください。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

項目	詳細
プロパティ	データ受信のための送受信モデルが持つプロパティ名を表しています。
参照元	送受信モデルのプロパティへ値を渡す実際の独自モデル名とメソッド名を表しています。 プロパティへ渡す値が独自モデルなどを介さない（引数によって直接指定されるなど）場合には、利用される型情報が代わりに記載されます。
データの操作種別	送信側にて提供されている「データの操作種別」を指定した際に、どのように値が渡されるかを表しています。 詳細は、以下の通りです。 表記：説明 ○：該当クラス、メソッドを利用して値が渡される。 -：値の格納無し。
説明	送受信モデルのプロパティに格納される値の説明を表しています。

送信側一覧

システム管理・テナント管理

システム、および、テナントに関する管理情報についての送信側設定一覧です。

テナント環境セットアップ

- 概要

  テナント環境セットアップが完了したことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.system.service.provider.updater.propagation.UpdatedTenant
  （非公開）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericUpdatedTenant
  （ APIドキュメント - GenericUpdatedTenant ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
PROC_COMPLETED	テナント環境セットアップが完了した。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	PROC_COMPLETED	説明
moduleInfoList	（List<GenericUpdatedModule>）	○	モジュール毎のスキーマバージョンリスト

テナント情報

- 概要

  テナント情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.admin.tenant.model.TenantInfo
  （ APIドキュメント - TenantInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericTenant
  （ APIドキュメント - GenericTenant ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	テナント情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだテナント情報は作成されていません。
DATA_CREATED	テナント情報が作成された。
DATA_UPDATING	テナント情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだテナント情報は更新されていません。
DATA_UPDATED	テナント情報が更新された。
DATA_DELETING	テナント情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだテナント情報は削除されていません。

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_DELETED	テナント情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
tenantId	TenantInfo# getTenantId()	○	○	テナントID
dateTimeFormats	TenantInfo# getDateTimeFormats()	○	-	日付表示形式
emailAddress	TenantInfo# getEmailAddress()	○	-	Eメールアドレス
encoding	TenantInfo# getEncoding()	○	-	エンコーディング
firstDayOfWeek	TenantInfo# getFirstDayOfWeek()	○	-	週の開始曜日の値
homeUrl	TenantInfo# getHomeUrl()	○	-	ホームURL
locale	TenantInfo# getLocale()	○	-	ロケール
lockCount	TenantInfo# getLockCount()	○	-	アカウントロック閾値

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
lockTerm	TenantInfo# getLockTerm()	○	-	アカウントロック期間（分）
themeIds	TenantInfo# getThemeIds()	○	-	テーマIDリスト
timeZoneId	TenantInfo# getTimeZoneId()	○	-	タイムゾーンID
calendarId	TenantInfo# getCalendarId()	○	-	デフォルトカレンダーID
defaultTenant	TenantInfo# isDefaultTenant()	○	-	デフォルトテナントフラグ
attributes	TenantInfo# getAttributes()	○	-	拡張属性情報

システム管理者

- 概要

システム管理者情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知しま

す。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.admin.tenant.model.Administrator
  （ APIドキュメント - Administrator ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAdministrator
  （ APIドキュメント - GenericAdministrator ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	システム管理者情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は作成されていません。
DATA_CREATED	システム管理者情報が作成された。
DATA_UPDATING	システム管理者情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は更新されていません。
DATA_UPDATED	システム管理者情報が更新された。
DATA_DELETING	システム管理者情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだシステム管理者情報は削除されていません。
DATA_DELETED	システム管理者情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
userCd	Administrator# getUserCd()	○	○	ユーザコード

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
password	Administrator# getPassword()	○	-	パスワード
locale	Administrator# getLocale()	○	-	ロケール
encoding	Administrator# getEncoding()	○	-	エンコーディング
timeZoneId	Administrator# getTimeZoneId()	○	-	タイムゾーンID
emailAddress	Administrator# getEmailAddress()	○	-	Eメールアドレス
telephoneNumber	Administrator# getTelephoneNumber()	○	-	電話番号

アカウント情報

- 概要

  アカウント情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.admin.account.model.AccountInfo
  （ APIドキュメント - AccountInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccount
  （ APIドキュメント - GenericAccount ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	アカウント情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント情報は作成されていません。
DATA_CREATED	アカウント情報が作成された。
DATA_UPDATING	アカウント情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント情報は更新されていません。
DATA_UPDATED	アカウント情報が更新された。
DATA_DELETING	アカウント情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント情報は削除されていません。
DATA_DELETED	アカウント情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

  ※ マッピングテーブルでは データの操作種別 を以下のように省略しています。

  - CREATE
    DATA_CREATING、および、DATA_CREATED
  - UPDATE
    DATA_UPDATING、および、DATA_UPDATED
  - DELETE
    DATA_DELETING、および、DATA_DELETED

プロパティ	参照元	CREATE	UPDATE	DELETE	説明
userCd	AccountInfo# getUserCd()	○	○	○	ユーザコード
dateTimeFormats	AccountInfo# getDateTimeFormats()	○	○	-	日付表示形式リスト
encoding	AccountInfo# getEncoding()	○	○	-	エンコーディング
calendarId	AccountInfo# getCalendarId()	○	○	-	カレンダーID

プロパティ	参照元	CREATE	UPDATE	DELETE	説明
firstDayOfWeek	AccountInfo# getFirstDayOfWeek()	○	○	-	週の開始曜日の値
locale	AccountInfo# getLocale()	○	○	-	ロケール
lockDate	AccountInfo# getLockDate()	○	○	-	アカウントロック日付
loginFailureCount	AccountInfo# getLoginFailureCount()	○	○	-	ログイン失敗回数
notes	AccountInfo# getNotes()	○	○	-	説明
password	AccountInfo# getPassword()	○	△ [1]	-	パスワード
themeIds	AccountInfo# getThemeIds()	○	○	-	テーマ情報一覧のIDリスト
timeZoneId	AccountInfo# getTimeZoneId()	○	○	-	タイムゾーンID
validStartDate	AccountInfo# getValidStartDate()	○	○	-	アカウント有効開始日
validEndDate	AccountInfo# getValidEndDate()	○	○	-	アカウント有効終了日

[1] 2016 Spring(Maxima) 以降のバージョンの場合、UPDATE 時にpasswordプロパティが伝搬されないことがあります。
AccountInfoManager#updateAccountInfo() で、passwordプロパティを含めて更新を行った場合は更新を行ったパスワード値が伝搬されます。
AccountInfoManager#updateAccountInfo() で、passwordプロパティ以外の更新を行った場合はパスワード値が伝搬されません。nullが設定されています。

アカウント付与ロール

- 概要

  アカウント付与ロールへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.admin.propagation.model.PropagationAccountRole
（非公開）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccountRole
  （ APIドキュメント - GenericAccountRole ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	アカウント付与ロールの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント付与ロールは作成されていません。
DATA_CREATED	アカウント付与ロールが作成された。
DATA_UPDATING	アカウント付与ロールの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント付与ロールは更新されていません。
DATA_UPDATED	アカウント付与ロールが更新された。
DATA_DELETING	アカウント付与ロールの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだアカウント付与ロールは削除されていません。
DATA_DELETED	アカウント付与ロールが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
userCd	（String）	○	○	ユーザコード
roleId	AccountRoleInfo# getRoleId()	○	○	ロールID

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
roleValidStartDate	AccountRoleInfo# getRoleValidStartDate()	○	-	ロール有効開始日
roleValidEndDate	AccountRoleInfo# getRoleValidEndDate()	○	-	ロール有効終了日

アカウントライセンス

- 概要

  アカウントライセンスの付与、および、剥奪が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.secure.license.model.AccountLicenseInfo
  （ APIドキュメント - AccountLicenseInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccountLicense
  （ APIドキュメント - GenericAccountLicense ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	アカウントライセンスが付与された。
DATA_DELETED	アカウントライセンスが剥奪された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_DELETED	説明
userCd	AccountLicenseInfo# getUserCd()	○	ユーザコード

アプリケーションライセンス

- 概要

  アプリケーションライセンスの付与、および、剥奪が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.secure.license.model.ApplicationLicenseInfo
  （ APIドキュメント - ApplicationLicenseInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericApplicationLicense
  （ APIドキュメント - GenericApplicationLicense ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	アプリケーションライセンスが付与された。
DATA_DELETED	アプリケーションライセンスが剥奪された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_DELETED	説明
userCd	ApplicationLicenseInfo# getUserCd()	○	ユーザコード
applicationId	ApplicationLicenseInfo# getApplicationId()	○	アプリケーションID

テナントライセンス

- 概要

  テナントライセンスの付与、および、剥奪が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Winter(Felicia)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.secure.license.model.TenantAccountLicenseInfo
  （ APIドキュメント - TenantAccountLicenseInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericTenantAccountLicense
  （ APIドキュメント - GenericTenantAccountLicense ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	テナントライセンスが付与された。
DATA_DELETED	テナントライセンスが剥奪された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_UPDATED	説明
tenantId	TenantAccountLicenseInfo# getTenantId()	○	テナントID
maxLicense	TenantAccountLicenseInfo# getMaxLicense()	○	最大ライセンス数

ロール

- 概要

  ロールへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.admin.role.model.RoleInfo
  （ APIドキュメント - RoleInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericRole
  （ APIドキュメント - GenericRole ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	ロールの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだロールは作成されていません。
DATA_CREATED	ロールが作成された。
DATA_UPDATING	ロールの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだロールは更新されていません。
DATA_UPDATED	ロールが更新された。
DATA_DELETING	ロールの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだロールは削除されていません。
DATA_DELETED	ロールが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED	DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
roleId	RoleInfo# getRoleId()	○	○	ロールID
roleName	RoleInfo# getRoleName()	○	-	ロール名
category	RoleInfo# getCategory()	○	-	ロールカテゴリ
notes	RoleInfo# getNotes()	○	-	ロールの詳細
nameMap	RoleInfo# getLocales() RoleInfo# getDisplayName()	○	-	ロール表示名 [2]

補足説明

[2] 送受信モデルの「nameMap」は、key にロール表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくロール表示名が格納されます。
（RoleInfo#getLocales(), RoleInfo#getCalendarName() → Map<Locale, String>）

サブロール

- 概要

  サブロールへの、追加・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.system.admin.propagation.model.PropagationSubRole
  （非公開）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericParentChild
  （ APIドキュメント - GenericParentChild ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	サブロールの追加要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだサブロールは追加されていません。
DATA_CREATED	サブロールが追加された。
DATA_DELETING	サブロールの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだサブロールは削除されていません。
DATA_DELETED	サブロールが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
parentId	（String）	○	ロールID
childId	（String）	○	サブロールID

IM-Authz（認可）

IM-Authz（認可）が持つ情報（サブジェクト/リソース/ポリシー）についての送信側設定一覧です。

リソースグループ

- 概要

  リソースグループへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.resources.ResourceGroup
  （ APIドキュメント - ResourceGroup ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzResourceGroup
  （ APIドキュメント - GenericAuthzResourceGroup ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	リソースグループが作成された。
DATA_UPDATED	リソースグループが更新された。
DATA_DELETED	リソースグループが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
resourceGroupSetId	（String）	○	○	リソースグループセットID
resourceGroupId	ResourceGroup# getResourceGroupId()	○	○	リソースグループID

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
nameMap	ResourceGroup# getDisplayName()	○	-	リソースグループ表示名 [3]
descMap	ResourceGroup# getDescription()	○	-	説明 [4]
parentResourceGroupId	（String）	○	-	親リソースグループID

補足説明

[3] 送受信モデルの「nameMap」は、key にリソースグループ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくリソースグループ表示名が格納されます。
（I18nValue<String> → Map<Locale, String>）

[4] 送受信モデルの「descMap」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
（I18nValue<String> → Map<Locale, String>）

リソース

- 概要

  リソースへの、作成・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.resources.Resource
  （ APIドキュメント - Resource ）

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzResource
（ APIドキュメント - GenericAuthzResource ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	リソースが作成された。
DATA_DELETED	リソースが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_DELETED	説明
resourceGroupId	（String）	○	リソースグループID
resourceId	Resource# getResourceId()	○	リソースID
resourceTypeId	Resource# getType()# getResourceTypeId()	○	リソースタイプID [5]
uri	Resource# getUri()	○	URI

補足説明

[5] 送受信モデルの「resourceTypeId」は、対象のリソースにリソースタイプIDが指定されている場合はその値が、指定されていない場合はURIをもとに、該当するリソースタイプIDの値が設定されます。

リソースグループ汎用属性

- 概要

リソースグループ汎用属性への、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.resources.ResourceGroupAttribute
（ APIドキュメント - ResourceGroupAttribute ）

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzResourceGroupAttribute
（ APIドキュメント - GenericAuthzResourceGroupAttribute ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	リソースグループ汎用属性が作成された。
DATA_UPDATED	リソースグループ汎用属性が更新された。
DATA_DELETED	リソースグループ汎用属性が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED	説明
resourceGroupId	ResourceGroupAttribute# getResourceGroupId()	○	リソースグループID
attributeKey	ResourceGroupAttribute# getAttributeKey()	○	属性キー
attributeValue	ResourceGroupAttribute# getAttributeValue()	○	属性値

サブジェクトグループ

- 概要

  サブジェクトグループへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.subjects.SubjectGroup
  （ APIドキュメント - SubjectGroup ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzSubjectGroup
  （ APIドキュメント - GenericAuthzSubjectGroup ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	サブジェクトグループが作成された。

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_UPDATED	サブジェクトグループが更新された。
DATA_DELETED	サブジェクトグループが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
subjectGroupId	SubjectGroup# getSubjectGroupId()	○	○	サブジェクトグループID
nameMap	SubjectGroup# getDisplayName()	○	-	サブジェクトグループ表示名 [6]
descMap	SubjectGroup# getDescription()	○	-	説明 [7]

補足説明

[6] 送受信モデルの「nameMap」は、key にサブジェクトグループ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくサブジェクトグループ表示名が格納されます。
（I18nValue<String> → Map<Locale, String>）

[7] 送受信モデルの「descMap」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
（I18nValue<String> → Map<Locale, String>）

ポリシー

- 概要

ポリシーへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.policies.Policy
（ APIドキュメント - Policy ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAuthzPolicy
  （ APIドキュメント - GenericAuthzPolicy ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	ポリシーが作成された。
DATA_UPDATED	ポリシーが更新された。
DATA_DELETED	ポリシーが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED	説明
policyId	Policy# getPolicyId()	○	ポリシーID
resourceGroupId	Policy# getResourceGroupId()	○	リソースグループID
resourceTypeId	Policy# getResourceTypeId()	○	リソースタイプID
actionId	Policy# getAction()	○	アクション
subjectGroupId	Policy# getSubjectGroupId()	○	サブジェクトグループID
effect	Policy# getEffect()	○	エフェクト [8]

補足説明

[8] 送受信モデルの「effect」には、以下のいずれかの値が格納されます。
値の定義は、jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.policies.Effect を参照してください
（ APIドキュメント - Effect ）

- “permit”
- “deny”

ポリシー（全件削除）

- 概要

  ポリシーが全件削除されたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.authz.model.policies.Policy
  （ APIドキュメント - Policy ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.EmptyObject
  （ APIドキュメント - EmptyObject ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_ALL_DELETED	ポリシーが全て削除された。

メニュー/メニューグループ

メニュー、および、メニューグループの情報についての送信側設定一覧です。

メニューグループ

- 概要

  メニューグループへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.menu.model.MenuGroup
  （ APIドキュメント - MenuGroup ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericMenuGroup
  （ APIドキュメント - GenericMenuGroup ）

  - データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	メニューグループが作成された。
DATA_UPDATED	メニューグループが更新された。
DATA_DELETED	メニューグループが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETED	説明
menuGroupId	MenuGroup# getMenuGroupId()	○	メニューグループID
clientType	-	-	クライアントタイプ
childMenuItemId	MenuGroup# getMenuId()	○	配下のメニューアイテムID
nameMap	MenuGroup# getMenuTree()# getMenuItem()# getDisplayNames()	○	メニュー表示名 [9]
noteMap	-	-	備考

補足説明

[9] 送受信モデルの「nameMap」は、key にメニュー表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくメニュー表示名が格納されます。
（DisplayNames(Map<String, DisplayName>) → Map<Locale, String>）

メニューアイテム

- 概要

  メニューアイテムへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Spring(Climbing)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.system.menu.propagation.HierarchicalMenuItem
  （非公開）

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericMenuItem
（ APIドキュメント - GenericMenuItem ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	メニューアイテムが作成された。
DATA_UPDATED	メニューアイテムが更新された。
DATA_DELETED	メニューアイテムが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
menuId	MenuItem# getId()	○	○	メニューID
type	MenuItem# getType()	○	-	メニューデータ種別 [10]
description	MenuItem# getDescription()	○	-	説明
sortNumber	MenuItem# getSortNumber()	○	-	ソート番号
url	MenuItem# getUrl()	○	-	URL
menuGroupId	（String）	○	-	メニューグループID
parentMenuId	（String）	○	-	親メニューID
method	MenuItem# getMethod()	○	-	呼び出し方法
useIframe	MenuItem# isUseIframe()	○	-	Iframe表示/非表示フラグ
usePopup	MenuItem# isUsePopup()	○	-	ポップアップ表示/非表示フラグ

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
arguments	MenuItem# getArguments()	○	-	引数 [11]
nameMap	MenuItem# getDisplayNames()	○	-	メニュー表示名 [12]

補足説明

[10] 送受信モデルの「type」には、以下のいずれかの値が格納されます。
値の定義は、jp.co.intra_mart.foundation.menu.model.MenuItemType を参照してください
(APIドキュメント - MenuItemType)

- “folder”
- “item”
- “external”

[11] 送受信モデルの「arguments」は、key に引数キー名が格納され、value に引数の値が格納されます。
（Map<String, String> → Map<String, String>）

[12] 送受信モデルの「nameMap」は、key にメニュー表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくメニュー表示名が格納されます。
（DisplayNames(Map<String, DisplayName>) → Map<Locale, String>）

メニューIDの変更

- 概要

  メニューIDが変更されたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Spring(Climbing)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.system.menu.propagation.ChangeMenuId
  （非公開）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericFromTo
  (APIドキュメント - GenericFromTo)

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
ID_CHANGED	メニューアイテムのIDが変更された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	ID_CHANGED	説明
from	（String）	○	変更前のメニューグループID/メニューアイテムID
to	（String）	○	変更後のメニューグループID/メニューアイテムID

カレンダー

カレンダーの持つ情報についての送信側設定一覧です。

カレンダー

- 概要

  カレンダーへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.CalendarInfo
  （ APIドキュメント - CalendarInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericCalendar
  （ APIドキュメント - GenericCalendar ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	カレンダーの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだカレンダーは作成されていません。
DATA_CREATED	カレンダーが作成された。
DATA_UPDATING	カレンダーの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだカレンダーは更新されていません。

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_UPDATED	カレンダーが更新された。
DATA_DELETING	カレンダーの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだカレンダーは削除されていません。
DATA_DELETED	カレンダーが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
calendarId	CalendarInfo# getCalendarId()	○	カレンダーID
nameMap	CalendarInfo# getLocales() CalendarInfo# getCalendarName()	○	カレンダー表示名 [13]
sortKey	CalendarInfo# getSortKey()	○	ソートキー

補足説明

[13] 送受信モデルの「nameMap」は、key にカレンダー表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくカレンダー表示名が格納されます。
（CalendarInfo#getLocales, CalendarInfo#getCalendarName → Map<Locale, String>）

カレンダーに紐づく日付情報セット

- 概要

カレンダーに紐づく日付情報セットへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.system.calendar.propagation.CalendarDaySetAttach
（非公開）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericCalendarDaySetAttach
  （ APIドキュメント - GenericCalendarDaySetAttach ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	日付情報セットの紐付けの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セット紐付けは作成されていません。
DATA_CREATED	日付情報セットの紐付けが作成された。
DATA_UPDATING	日付情報セットの紐付けの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットの紐付けは更新されていません。
DATA_UPDATED	日付情報セットの紐付けが更新された。
DATA_DELETING	日付情報セットの紐付けの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットの紐付けは削除されていません。
DATA_DELETED	日付情報セットの紐付けが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
calendarId	CalendarDaySetAttach# getCalendarId()	○	カレンダーID
dayInfoSetIds	CalendarDaySetAttach# getDayInfoSetIds()	○	日付情報セットIDリスト

曜日情報

- 概要

  カレンダーの曜日情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.CalendarWeekDayInfo
  （ APIドキュメント - CalendarWeekDayInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericCalendarWeekDay
  （ APIドキュメント - GenericCalendarWeekDay ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	曜日情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ曜日情報は作成されていません。
DATA_CREATED	曜日情報が作成された。
DATA_UPDATING	曜日情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ曜日情報は更新されていません。
DATA_UPDATED	曜日情報が更新された。
DATA_DELETING	曜日情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ曜日情報は削除されていません。
DATA_DELETED	曜日情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
calendarId	CalendarWeekDayInfo# getCalendarId()	○	カレンダーID
dayOfWeek	CalendarWeekDayInfo# getDayOfWeek()	○	対象曜日の値
color	CalendarWeekDayInfo# getColor()	○	表示色

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
holiday	CalendarWeekDayInfo# isHoliday()	○	休日フラグ

日付情報セット

- 概要

  カレンダーの日付情報セットへの、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.DayInfoSet
  （ APIドキュメント - DayInfoSet ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericDaySet
  （ APIドキュメント - GenericDaySet ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	日付情報セットの作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットは作成されていません。
DATA_CREATED	日付情報セットが作成された。
DATA_UPDATING	日付情報セットの更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットは更新されていません。
DATA_UPDATED	日付情報セットが更新された。
DATA_DELETING	日付情報セットの削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報セットは削除されていません。
DATA_DELETED	日付情報セットが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
dayInfoSetId	DayInfoSet# getDayInfoSetId()	○	日付情報セットID
firstDayOfWeek	DayInfoSet# getFirstDayOfWeek()	○	週の開始曜日の値
nameMap	DayInfoSet# getLocales() DayInfoSet# getDayInfoSetName()	○	日付情報セット表示名 [14]
mergeSortKey	DayInfoSet# getMergeSortKey()	○	マージソートキー
sortKey	DayInfoSet# getSortKey()	○	ソートキー

補足説明

[14] 送受信モデルの「nameMap」は、key に日付情報セット表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づく日付情報セット表示名が格納されます。
（DayInfoSet#getLocales, DayInfoSet#getDayInfoSetName → Map<Locale, String>）

日付情報

- 概要

  カレンダーの日付情報への、作成・更新・削除の操作要求の受付と、変更処理が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.calendar.model.DayInfo
  （ APIドキュメント - DayInfo ）

- データ受信のための送受信モデル

jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericDay
（ APIドキュメント - GenericDay ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATING	日付情報の作成要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は作成されていません。
DATA_CREATED	日付情報が作成された。
DATA_UPDATING	日付情報の更新要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は更新されていません。
DATA_UPDATED	日付情報が更新された。
DATA_DELETING	日付情報の削除要求が受け付けられた。 ※ この段階では、まだ日付情報は削除されていません。
DATA_DELETED	日付情報が削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
dayInfoSetId	DayInfo# getDayInfoSetId()	○	日付情報セットID
dayInfoId	DayInfo# getDayInfoId()	○	日付情報ID
dataType	DayInfo# getDataType()	○	データタイプ
validStartYear	DayInfo# getValidStartYear()	○	有効開始年
validEndYear	DayInfo# getValidEndYear()	○	有効終了年
color	DayInfo# getColor()	○	表示色

プロパティ	参照元	DATA_CREATING/ DATA_CREATED/ DATA_UPDATING/ DATA_UPDATED/ DATA_DELETING/ DATA_DELETED	説明
dayOfMonth	DayInfo# getDayOfMonth()	○	対象日
dayOfWeek	DayInfo# getDayOfWeek()	○	対象曜日
dayOfWeekInMonth	DayInfo# getDayOfWeekInMonth()	○	対象が第何曜日かという情報
weekOfMonth	DayInfo# getWeekOfMonth()	○	対象週
month	DayInfo# getMonth()	○	対象月
fullYear	DayInfo# getFullYear()	○	対象年
nameMap	DayInfo# getLocales() DayInfo# getDayInfoName()	○	日付情報表示名 [15]
mergeSortKey	DayInfo# getMergeSortKey()	○	マージソートキー
sortKey	DayInfo# getSortKey()	○	ソートキー

補足説明

[15] 送受信モデルの「nameMap」は、key に日付情報表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づく日付情報表示名が格納されます。
（DayInfo#getLocales(), DayInfo#getDayInfoName() → Map<Locale, String>）

ジョブ/ジョブネット

ジョブ、および、ジョブネットの持つ情報についての送信側設定一覧です。

ジョブネットカテゴリ

- 概要

ジョブネットカテゴリへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.jobnet.JobnetCategory
  （ APIドキュメント - JobnetCategory ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobnetCategory
  （ APIドキュメント - GenericJobnetCategory ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	ジョブネットカテゴリが作成された。
DATA_UPDATED	ジョブネットカテゴリ情報が更新された。
DATA_DELETED	ジョブネットカテゴリが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
id	JobnetCategory# getId()	○	○	ジョブネットカテゴリID
parentId	JobnetCategory# getParentId()	○	-	親カテゴリID
nameMap	JobnetCategory# getLocalizes()	○	-	ジョブネットカテゴリ表示名 [16]

補足説明

[16] 送受信モデルの「nameMap」は、key にジョブネットカテゴリ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブネットカテゴリ表示名が格納されます。
（Map<Locale, CategoryLocalize> → Map<Locale, String>）

ジョブネット

- 概要

ジョブネットへの、作成・更新・削除が行われたことと、ジョブネットの実行が完了したことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.jobnet.Jobnet
  （ APIドキュメント - Jobnet ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobnet
  （ APIドキュメント - GenericJobnet ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	ジョブネットが作成された。
DATA_UPDATED	ジョブネット情報が更新された。
DATA_DELETED	ジョブネットが削除された。
PROC_COMPLETED	ジョブネットの実行が完了した。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル（DATA_CREATED/DATA_UPDATED/DATA_DELETED）

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
id	Jobnet#getId()	○	○	ジョブネットID
categoryId	Jobnet#getCategoryId()	○	-	カテゴリID
disallowConcurrent	Jobnet#isDisallowConcurrent()	○	-	同時実行禁止状態フラグ

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
parameters	Jobnet# getParameters()	○	-	パラメータ
names	Jobnet# getLocalizes()	○	-	ジョブネット表示名 [17]
descriptions	Jobnet# getLocalizes()	○	-	説明 [18]
useJobIds	-	-	-	ジョブIDリスト
triggerId	-	-	-	トリガID
monitorId	-	-	-	モニターID
status	-	-	-	実行結果ステータス
startDate	-	-	-	ジョブネット開始日時

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
endDate	-	-	-	ジョブネット終了日時
cause	-	-	-	原因の例外

補足説明

[17] 送受信モデルの「names」は、key にジョブネット表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブネット表示名が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

[18] 送受信モデルの「descriptions」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル（PROC_COMPLETED）

プロパティ	参照元	PROC_COMPLETED	説明
id	JobSchedulerContext# getJobnet()# getId()	○	ジョブネットID
categoryId	JobSchedulerContext# getJobnet()# getCategoryId()	○	カテゴリID
disallowConcurrent	JobSchedulerContext# getJobnet()# isDisallowConcurrent()	○	同時実行禁止状態フラグ
parameters	Monitor# getParameters()	○	パラメータ

プロパティ	参照元	PROC_COMPLETED	説明
names	JobSchedulerContext# getJobnet()# getLocalizes()	○	ジョブネット表示名 [19]
descriptions	JobSchedulerContext# getJobnet()# getLocalizes()	○	説明 [20]
triggerId	JobSchedulerContext# getTrigger()# getId()	○	トリガID
monitorId	JobSchedulerContext# getTrigger()# getMonitorId()	○	モニターID
status	Monitor# getStatus()	○	実行結果ステータス
startDate	Monitor# getStartDate()	○	ジョブネット開始日時
endDate	Monitor# getEndDate()	○	ジョブネット終了日時
cause	（Throwable）	○	原因の例外

補足説明

[19] 送受信モデルの「names」は、key にジョブネット表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブネット表示名が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

[20] 送受信モデルの「descriptions」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

ジョブカテゴリ

- 概要

  ジョブカテゴリへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.job.JobCategory
（ APIドキュメント - JobCategory ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobCategory
  （ APIドキュメント - GenericJobCategory ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	ジョブカテゴリが作成された。
DATA_UPDATED	ジョブカテゴリ情報が更新された。
DATA_DELETED	ジョブカテゴリが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
id	JobCategory# getId()	○	○	カテゴリID
parentId	JobCategory# getParentId()	○	-	親カテゴリID
nameMap	JobCategory# getLocalizes()	○	-	カテゴリ表示名 [21]

補足説明

[21] 送受信モデルの「nameMap」は、key にカテゴリ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくカテゴリ表示名が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

ジョブ

- 概要

  ジョブへの、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.job.JobDetail

（ APIドキュメント - JobDetail ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJob
  （ APIドキュメント - GenericJob ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	ジョブが作成された。
DATA_UPDATED	ジョブ情報が更新された。
DATA_DELETED	ジョブが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
id	JobDetail# getId()	○	○	ジョブID
categoryId	JobDetail# getCategoryId()	○	-	カテゴリID
jobType	JobDetail# getJobType()	○	-	ジョブ種別
jobPath	JobDetail# getJobPath()	○	-	ジョブ実行パス
parameters	JobDetail# getParameters()	○	-	パラメータ
nameMap	JobDetail# getLocalizes()	○	-	ジョブ表示名 [22]
descriptionMap	JobDetail# getLocalizes()	○	-	説明 [23]

補足説明

[22] 送受信モデルの「nameMap」は、key にジョブ表示名のロケールが格納され、value にロケールに紐づくジョブ表示名が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

[23] 送受信モデルの「descriptionMap」は、key に説明のロケールが格納され、value にロケールに紐づく説明が格納されます。
（Map<Locale, JobnetLocalize> → Map<Locale, String>）

ジョブネット（トリガ）

- 概要

  ジョブネットのトリガ情報への、作成・更新・削除が行われたことを通知します。

- 導入バージョン

  2013 Summer(Damask)

- 独自モデルの完全修飾子

  jp.co.intra_mart.foundation.job_scheduler.model.trigger.Trigger
  （ APIドキュメント - Trigger ）

- データ受信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericJobnetTrigger
  （ APIドキュメント - GenericJobnetTrigger ）

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別	データ送信のタイミング
DATA_CREATED	トリガが作成された。
DATA_UPDATED	トリガ情報が更新された。
DATA_DELETED	トリガが削除された。

- 送受信モデルと参照元、および、データの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
id	Trigger# getId()	○	○	トリガID
jobnetId	Trigger# getJobnetId()	○	-	ジョブネットID
parameters	Trigger# getParameters()	○	-	パラメータ
description	Trigger# getDescription()	○	-	説明

プロパティ	参照元	DATA_CREATED/ DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
enable	Trigger# isEnable()	○	-	トリガ有効状態フラグ
triggerClassName	Trigger# getClass()# toString()	○	-	トリガの完全修飾名
triggerValueMap	（Map<String, Object>）	○	-	拡張されたトリガフィールド情報

IM-Propagation 受信側一覧

intra-mart Accel Platformが標準で提供している受信側の一覧と、その利用方法について説明します。

項目

- 受信側一覧の利用方法
  - データの送り方
  - 受信側一覧の参照方法
- 受信側一覧
  - IMBox
    - アプリケーション通知（スレッド単位）
    - アプリケーション通知（メッセージ単位）
    - Watch通知（スレッド単位）
    - Watch通知（メッセージ単位）
    - ウォッチ
    - ウォッチ解除

受信側一覧の利用方法

この章では、受信側一覧を利用した連携機能の作成例と、一覧の参照方法について説明します。

データの送り方

データを送る場合の手順は以下の通りです。
一例として、IMBox の ApplicationBox を利用して、特定のユーザへメッセージを送信する方法を説明します。

1. **データを送りたい宛先を一覧からピックアップする**
   始めに、「*受信側一覧*」から送りたいデータの項を参照して、以下の情報を取得してください。
   以下に、ApplicationBox を利用して watch ユーザ宛てにメッセージを送りたい場合の各項目値を例示します。
   - データ送信のための送受信モデル

     例）`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.GenericAccount`
   - 処理内容に合致する データの操作種別

     例）`SEND_WATCH_MESSAGE`（メッセージ単位の watch 通知を送信する）
   - 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

     例）詳細は、「*Watch通知（メッセージ単位）*」を参照してください。

   一覧項目の詳細は、「*受信側一覧の参照方法*」を参照してください。
2. **マッピング設定を作成する**

次に、一覧の情報をもとにマッピング設定を作成します。
以下に、ApplicationBox を利用して watch ユーザ宛てにメッセージを送りたい場合のマッピング設定を例示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<propagation-senders-config xmlns="http://www.intra-mart.jp/propagation/senders-config"
   xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
   xsi:schemaLocation="http://www.intra-mart.jp/propagation/senders-config propagation-senders-
config.xsd">
  <sender source="jp.co.intra_mart.sample.model.SampleOriginalModel"
operationType="SEND_WATCH_MESSAGE">
    <encoder class="jp.co.intra_mart.sample.encoder.SampleWatchMessageEncoder" />
  </sender>
</propagation-senders-config>
```

各タグの設定についての説明は、以下のとおりです。

- sender タグ

  source 属性には、送信用に作成した「独自モデル」の完全修飾子（FQCN）を指定します。
  なお、この属性に設定する値は、送り先に関わらず送信側が自由に設定可能です。
  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「データを送る側の実装 」を参照してください。

  operationType 属性には、一覧の中で「データの操作種別と処理内容」として定義されている表から必要とするものを選択し、指定します。
  アプリケーション通知（メッセージ単位）はデータの操作種別として SEND_WATCH_MESSAGE のみが定義されていますので、それを指定します。

- encoder タグ

  class 属性には、「データ変換クラス」の完全修飾子（FQCN）を指定します。
  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「データを送る側の実装 」を参照してください。

受信側一覧の参照方法

受信側に記載されている各項目の詳細は、以下の通りです。

- データ送信のための送受信モデル

  受信側が受信したいデータを送信できるようにするための「送受信モデル（Generic）」の完全修飾子（FQCN）を表しています。

  詳細は、「IM-Propagation プログラミングガイド 」-「送受信モデル（Generic）を作成する 」を参照してください。

- データの操作種別と処理内容

  受信側が提供しているデータの操作種別と、その処理内容の紐付けを表しており、マッピング設定で使用します。

詳細は、「IM-Propagation 仕様書 」-「 処理仕様 」を参照してください。

- 「送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル」の参照方法

項目	詳細
プロパティ	データ送信のための送受信モデルが持つプロパティ名を表しています。
データの操作種別	各トリガにて提供されている「データの操作種別」を指定した際の、値を設定することについて必須/任意/入力不可のいずれかを表しています。 詳細は、以下の通りです。 表記：説明 ○：必須 -：任意 ×：入力不可（この表記があるプロパティについては、値の設定を行わないでください。処理実行時にエラーが発生します）
説明	送受信モデルのプロパティに格納する値の説明を表しています。

受信側一覧

IMBox

IMBox が受け付ける処理要求についての受信側設定一覧です。

> **コラム**
>
> IMBox への実際の送信機能の作成方法の詳細は、「 IMBox プログラミングガイド 」を参照してください。

アプリケーション通知（スレッド単位）

- 概要

  通知メッセージを ApplicationBox へ投稿します。（スレッド形式で表示）

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendNoticeThread
  （ APIドキュメント - GenericSendNoticeThread ）

- データの操作種別と処理内容

データの操作種別	処理内容
SEND_NOTICE_THREAD	スレッド単位のアプリケーション通知を送信する。

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	SEND_NOTICE_THREAD	説明
threadId	×	スレッドID
applicationCd	○	通知を行うアプリケーションの識別CD
sendUserCd	○	通知を行うユーザのユーザコード
messageId	×	メッセージID
messageText	○	通知内容
uri	-	投稿URI （通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用）
uriTitle	-	投稿URIタイトル （uri が入力されてない場合入力不可）
uriAttachId	-	URI添付ID （uri が入力されてない場合入力不可）
uriText	-	投稿URI内容 （uri が入力されてない場合入力不可）
uriAttachPath	-	投稿URI添付パス （uri が入力されてない場合入力不可）
messageTypeCd	○	メッセージ種別コード
postTypeCd	×	投稿先種別コード
attributes	-	拡張項目
threadSummarizeCd	○	メッセージをスレッド単位にするための各アプリケーション一意のコード
userCds	○	送信先ユーザコード（複数指定可能）

アプリケーション通知（メッセージ単位）

- 概要

  通知メッセージを ApplicationBox へ投稿します。（メッセージ形式で表示）

- 導入バージョン

- データ送信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendNoticeMessage
  （ APIドキュメント - GenericSendNoticeMessage ）

- データの操作種別と処理内容

データの操作種別	処理内容
SEND_NOTICE_MESSAGE	メッセージ単位のアプリケーション通知を送信する。

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	SEND_NOTICE_MESSAGE	説明
threadId	×	スレッドID
applicationCd	○	通知を行うアプリケーションの識別CD
sendUserCd	○	通知を行うユーザのユーザコード
messageId	×	メッセージID
messageText	○	通知内容
uri	-	投稿URI （通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用）
uriTitle	-	投稿URIタイトル （uri が入力されてない場合入力不可）
uriAttachId	-	URI添付ID （uri が入力されてない場合入力不可）
uriText	-	投稿URI内容 （uri が入力されてない場合入力不可）
uriAttachPath	-	投稿URI添付パス （uri が入力されてない場合入力不可）
messageTypeCd	○	メッセージ種別コード
postTypeCd	×	投稿先種別コード
attributes	-	拡張項目
userCds	○	送信先ユーザコード（複数指定可能）

Watch通知（スレッド単位）

- 概要

watch ユーザ宛てに ApplicationBox へ投稿します。(スレッド形式で表示)

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendWatchThread
  (APIドキュメント - GenericSendWatchThread)

- データの操作種別と処理内容

データの操作種別	処理内容
SEND_WATCH_THREAD	スレッド単位のWatch通知を送信する。

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	SEND_WATCH_THREAD	説明
threadId	×	スレッドID
applicationCd	○	ウォッチを行ったアプリケーションの識別CD
sendUserCd	○	通知を行うユーザのユーザコード
messageId	×	メッセージID
messageText	○	通知内容
uri	-	投稿URI (通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用)
uriTitle	-	投稿URIタイトル (uri が入力されてない場合入力不可)
uriAttachId	-	URI添付ID (uri が入力されてない場合入力不可)
uriText	-	投稿URI内容 (uri が入力されてない場合入力不可)
uriAttachPath	-	投稿URI添付パス (uri が入力されてない場合入力不可)
messageTypeCd	○	メッセージ種別コード
postTypeCd	×	投稿先種別コード
attributes	-	拡張項目
threadSummarizeCd	○	メッセージをスレッド単位にするための各アプリケーション一意のコード

プロパティ	SEND_WATCH_THREAD	説明
targetIds	○	ウォッチ対象の識別CD（数指定可能）

Watch通知（メッセージ単位）

- 概要

  watch ユーザ宛てに ApplicationBox へ投稿します。（メッセージ形式で表示）

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericSendWatchMessage
  （ APIドキュメント - GenericSendWatchMessage ）

- データの操作種別と処理内容

データの操作種別	処理内容
SEND_WATCH_MESSAGE	メッセージ単位のWatch通知を送信する。

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	SEND_WATCH_MESSAGE	説明
threadId	×	スレッドID
applicationCd	○	ウォッチを行ったアプリケーションの識別CD
sendUserCd	○	通知を行うユーザのユーザコード
messageId	×	メッセージID
messageText	○	通知内容
uri	-	投稿URI （通知内容と一緒に uri を表示したい場合に使用）
uriTitle	-	投稿URIタイトル （uri が入力されてない場合入力不可）
uriAttachId	-	URI添付ID （uri が入力されてない場合入力不可）
uriText	-	投稿URI内容 （uri が入力されてない場合入力不可）
uriAttachPath	-	投稿URI添付パス （uri が入力されてない場合入力不可）

プロパティ	SEND_WATCH_MESSAGE	説明
messageTypeCd	○	メッセージ種別コード
postTypeCd	×	投稿先種別コード
attributes	-	拡張項目
targetIds	○	ウォッチ対象の識別CD（複数指定可能）

ウォッチ

- 概要

  アプリケーションのウォッチを行います。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericWatch
  （ APIドキュメント - GenericWatch ）

- データの操作種別と処理内容

データの操作種別	処理内容
WATCH	ウォッチを行う

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	WATCH	説明
applicationCd	○	ウォッチを行うアプリケーションの識別CD
watchUserCd	-	ウォッチを行うユーザのユーザコード
mapTargets	○	ターゲット情報 [1]

補足情報

[1] 送受信モデルの「mapTargets」は、key にウォッチ対象の識別CD、value にウォッチ対象の識別名を格納します。
（Map<String, String>）

ウォッチ解除

- 概要

アプリケーションのウォッチ解除を行います。

- 導入バージョン

  2012 Autumn(Alba)

- データ送信のための送受信モデル

  jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.imbox.GenericUnwatch
  （ APIドキュメント - GenericUnwatch ）

- データの操作種別と処理内容

データの操作種別	処理内容
UNWATCH	ウォッチを解除する

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	UNWATCH	説明
applicationCd	○	ウォッチ解除を行うアプリケーションの識別CD
unwatchUserCd	-	ウォッチ解除を行うユーザのユーザコード
mapTargets	○	ターゲット情報 [2]

補足情報

[2] 送受信モデルの「mapTargets」は、key にウォッチ解除対象の識別CD、value にウォッチ解除対象の識別名を格納します。
（Map<String, String>）